

編集後記

この夏、我が家ではノラ猫を巡る小さな騒動があった。娘と友達が、通りがかりの人に子猫三匹を押しつけられたことからそれは始まった。家では飼えないので困っていたが、犬と猫を飼っている方がひとまず預かってくれて里親を捜すことになった。しかしその夜更け、子猫を捜す悲しい声を私は聞いてしまった。子どもたちは翌日からポスターを作り、「子猫をもらってくれませんか」と叫んで歩いた。私は私で、文句を言いつつも子猫をダンボール箱に入れての親猫探しに巻き込まれていた。ようやく親猫が見つかり一件落着と思いきや、猫の住み家の近く

に猫が大嫌いなおばあさんが住んでいた。猫を見つけると棒で叩いたり、かわいがっていると「どこかに連れて行きなさい」と怒るといふ。子どもたちは子猫を緊急避難させ、おこづかいでエサを買い、寝食も忘れる程夢中に世話をしていたが、結局、親猫の元に戻した。その後もおばあさんとの闘いは続いている。ノラ猫の里親や不妊手術を考える人、ノラ猫が大嫌いな人、親猫に返せという親、飼いたいのに飼えない自分——娘はノラ猫を巡る様々な人の思いの渦の中で、いとおしさや悲しさや友達とのつながりなどを感じながら、また少し成長したようだ。端から見れば「面倒くさい」ことの中で、子どもは育っている。「面倒くさい」ことを自ら楽しむのが生活なのだと思ふ。

(田)

幼児の教育

第九十五巻 第十一号

(一九九六年十一月号)

定価四五〇円(本体四三七円)

発行 平成八年十一月一日

編集兼発行人 田代和美

発行所 日本幼稚園協会

〒112 東京都文京区大塚二一一一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108 東京都港区三田五一一二

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113 東京都文京区本駒込

六一四一九

☎〇三―五三九五―六六二(営業)

☎〇三―五三九五―六六〇(編集)

振替 〇〇―一九〇―二一九六四〇

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所「フレーベル館」にお願いします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。